## 「事業者システム 200904」の導入手順説明書

ここでは、「事業者システム 200904」を導入する手順について説明します。

なお、このシステムの確認作業等は継続しており、障害等発見された場合には、順次バージョンアップ版を「ウェルネットなごや」のホームページ上に掲載していきます。

このため、国保連合会へ本番の請求データを送付する際には、バージョンアップ版の有無 を確認の上、最新版で作成した請求データを使用してください。

なお、このシステムは、平成21年4月サービス提供分以降の請求に対応していますので、 平成21年3月サービス提供分以前の請求時には「事業者システム200709」等をお使いくだ さい。

1 セットアップ (導入に必要なもの)

機材・・・パソコン、プリンタ

ソフトウエア・・・OS(Windows2000、XP、Vista)

Microsoft Access 2002, 2003, 2007

事業者システム 200904 の圧縮ファイルをダウンロードします。



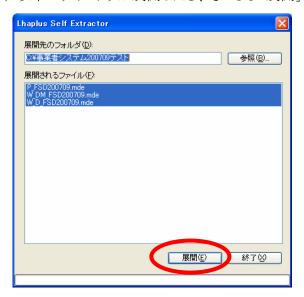
(2) デスクトップなどに保存します。(保存場所は問いません。)



(3) 保存されたファイル (jigyosya200904\_ver1.0.exe) をダブルクリックします。

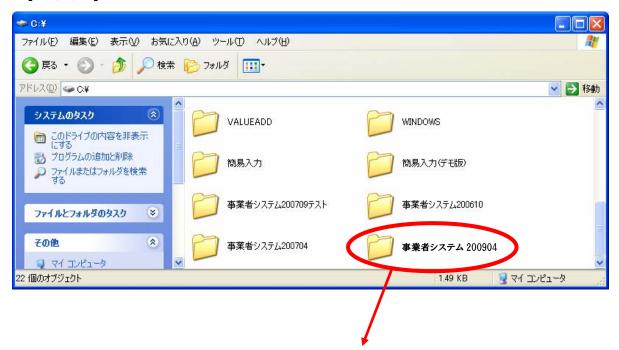


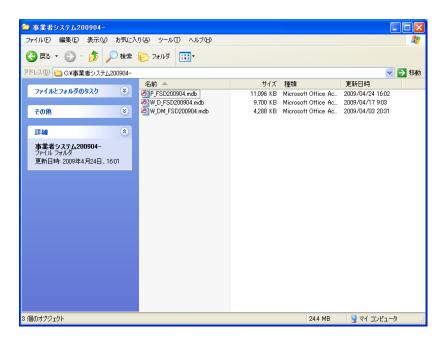
(4) 以下のウインドウが展開したら、そのまま「展開」を押します。



- (5) Cドライブに「事業者システム 200904」という名前のフォルダが作成され、その中に次の3つのファイルが保存されるとセットアップは完了です。
  - •P\_FSD200904.mde
  - •W\_D\_FSD200904.mde
  - •W\_DM\_FSD200904.mde

## 【Cドライブ】





## 2 ショートカットの作成方法

デスクトップに事業者システムのショートカットを作成すると便利です。 作成方法については、事業者システム操作マニュアル(共通編)の1ページを参照してください。

#### 3 データの入力及び 200904 からの移行

導入したばかりの事業者システム 200904 には、「事業者情報」「受給者情報」等が入力されていませんので、以下の方法でセットアップを行います。

### 【事業者システム 200709 を使用していない場合】

事業者システムマニュアル(共通編)に添って、「事業者情報」「受給者情報」「契約情報」等の入力を行ってください。

### 【事業者システム 200709 を使用している場合】

事業者システム 200709 に登録している「受給者情報」「事業者情報」「契約情報」を事業者システム 200904 へ移行することが可能です。

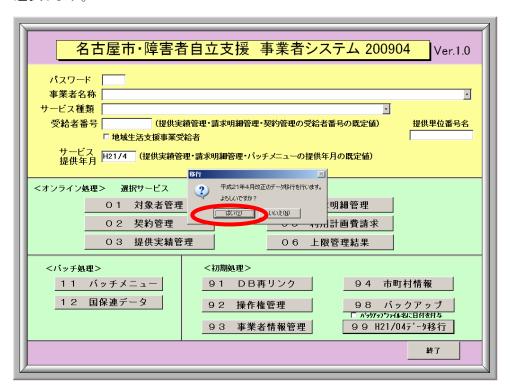
- ※ 移行条件として、C ドライブ中に「C:¥事業者システム 200709」が存在する必要があります。また 事業者システム 200610、事業者システム 200704 からはデータの移行はできません。
- ※ サービス提供実績記録、請求明細書データは移行できません。

#### <データ移行方法>

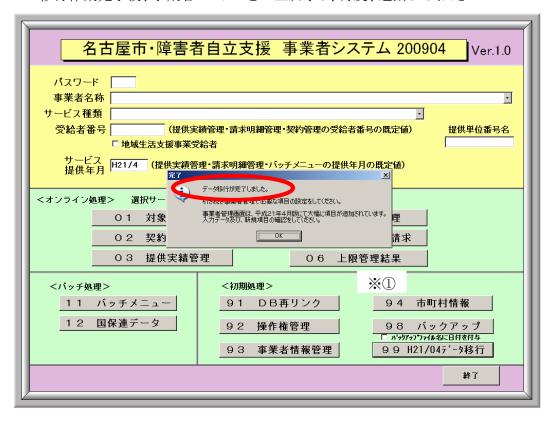
(1) メニュー画面を開き、「99 H21/04 データ移行」を押下します。



(2)「**平成21年4月改正データ移行を行います。よろしいですか?**」と表示されますので「はい」を 選択します。



- (3)「データ移行か完了しました」と表示されたら移行作業は完了です。
  - → 移行作業完了後、事業者システムを一旦終了し、再度、起動してください



### ※①事業所メンテナンス画面の確認について

平成21年4月制度改正により、事業所メンテナンス画面が大幅に修正されました。詳細は「事業者システム200904における変更点」の2ページ目以降を参照してください。

## ※②「99 H21/04 データ移行」ボタンについて

# H21/04 データ移行

このボタンは、「93 事業者情報管理」にデータが 1 件でも登録されると表示されなくなる仕様となっています。

そのため、一旦事業者データを登録して、このボタンの表示が消えても、登録した事業者情報データをすべて削除すれば、再度このボタンが表示されます。